



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年2月4日

上場会社名 日東富士製粉株式会社 上場取引所 東証一部
 コード番号 2003 URL <http://www.nittofuji.co.jp>
 代表者 取締役社長 近藤 和威
 問合せ先責任者 総務部長 松本 正 TEL (03)3553-8781

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日 ~ 平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	35,676	3.6	1,292	57.9	1,497	41.1	1,341	93.5
19年3月期第3四半期	34,435	29.4	818	6.6	1,061	15.6	693	33.6
19年3月期	45,441	—	1,200	—	1,495	—	964	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	29	18	—	—
19年3月期第3四半期	15	07	—	—
19年3月期	20	97	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年3月期第3四半期	34,633	19,594	19,594	19,594	56.6	426	46	
19年3月期第3四半期	34,770	19,668	19,668	19,668	56.2	424	51	
19年3月期	34,971	20,068	20,068	20,068	57.0	433	21	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	177	563	563	563	△529	△529	1,504	1,504
19年3月期第3四半期	984	△1,198	△1,198	△1,198	△1,395	△1,395	1,153	1,153
19年3月期	1,790	△1,784	△1,784	△1,784	△1,474	△1,474	1,296	1,296

2. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日) 【参考】

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	47,300	4.1	1,370	14.1	1,680	12.4	1,410	46.2	30	68

3. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う
特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

通期の業績予想に関する事項につきましては、平成 19 年 12 月 18 日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。(1株当たり当期純利益算出の際の分母には、第3四半期末までの期中平均株式数 45,964,702 株を使用しています。)

(注) 上記業績予想は、現時点での予測数値であり将来の様々な要因により変動する場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの主力である「製粉及び食品業」につきましては、当第 3 四半期において外国産小麦売渡価格の値上げを受けて小麦粉販売価格の改定を行いました。一方、諸資材価格の上昇によるコストアップに対して、合併効果の実現を進めるとともに販管費の一段の削減に努め収益力の改善をはかりました。当社グループでは、お取引先と一層の関係強化を図るとともに、多様なニーズに対応した高品質な製品の提供に努めて参りました。また、副製品であるふすまは穀物相場高騰の影響を受け堅調な価格で推移し、水産部門の収益も改善しました。その結果、売上高・営業利益ともに前年同期間比増加しました。

「外食事業」の(株)さわやか(12月決算のため1~9月分を連結)につきましては、不採算店の整理を行ったこともあり売上高・営業利益とも前年同期間比減少しました。

「その他事業」の運送業につきましては、外部顧客に対する運賃収入は前年同期間比減少しましたが、一般管理費等営業費用の減少により営業利益は前年同期間比増加しました。

以上の結果、売上高 356 億 7 千 6 百万円(前年同期比 3.6%増)、経常利益 14 億 9 千 7 百万円(前年同期比 41.1%増)、また親会社株式の売却による特別利益の計上に伴い四半期純利益は 13 億 4 千 1 百万円(前年同期比 93.5%増)といずれも増加しました。尚、本年 1 月以降の販売環境は厳しい状況が予想されるため、通期の業績予想は昨年 12 月 18 日付の修正から変更しておりません。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 3 四半期の財政状態は、前年同期比で総資産は 1 億 3 千 7 百万円減少し 346 億 3 千 3 百万円となりました。また、純資産は 195 億 9 千 4 百万円であります。

(連結キャッシュ・フロー)

当第 3 四半期末の現金及び現金同等物は、15 億 4 百万円となり、前連結会計年度末より 2 億 8 百万円増加しました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加等により、1 億 7 千 7 百万円の収入(前年同期比 8 億 7 百万円の収入減)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、親会社株式の売却による収入等により、5 億 6 千 3 百万円の収入(前年同期比 17 億 6 千 2 百万円の収入増)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払等により 5 億 2 千 9 百万円の支出(前年同期比 8 億 6 千 6 百万円の支出減)となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 19 年 12 月 18 日付の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」で公表のとおり、親会社となった三菱商事(株)の株式売却による特別利益が発生しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・ 引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。
- ・ その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続を用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく方法により、減価償却費を計上しております。

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 四 半 期 (平成20年3月期 第3四半期末)	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期末)	比 較 増 減	(参考) 平成19年3月期
(資産の部)				
流動資産				
現金及び預金	1,539	1,188	351	1,332
受取手形及び売掛金	7,732	7,470	262	5,606
有 価 証 券	9	—	9	—
親 会 社 株 式	17	—	17	—
た な 卸 資 産	4,487	3,240	1,247	4,499
繰 延 税 金 資 産	158	117	40	237
そ の 他	573	571	2	619
貸 倒 引 当 金	△23	△22	△1	△21
流動資産合計	14,493	12,565	1,928	12,274
固定資産				
有形固定資産				
建物及び構築物	3,657	3,872	△215	3,832
機械装置及び運搬具	3,609	3,600	9	3,511
土 地	4,219	4,198	20	4,198
そ の 他	425	390	35	498
有形固定資産合計	11,911	12,061	△150	12,041
無形固定資産				
の れ ん	24	51	△27	41
そ の 他	448	459	△11	466
無形固定資産合計	472	511	△38	507
投資その他の資産				
投資有価証券	6,157	7,956	△1,798	8,508
差入保証金	1,103	1,104	△0	1,097
繰延税金資産	45	74	△28	76
そ の 他	590	637	△47	630
貸倒引当金	△141	△140	△1	△165
投資その他の資産合計	7,755	9,631	△1,876	10,148
固定資産合計	20,139	22,204	△2,065	22,697
資産合計	34,633	34,770	△137	34,971

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 四 半 期 (平成20年3月期 第3四半期末)	前 年 同 四 半 期 (平成19年3月期 第3四半期末)	比 較 増 減	(参考) 平成19年3月期
(負債の部)				
流動負債				
支払手形及び買掛金	2,527	2,473	53	2,066
短期借入金	2,460	6,628	△4,168	6,598
未払法人税等	868	20	847	153
賞与引当金	199	206	△6	421
役員賞与引当金	22	15	7	30
その他	1,606	1,612	△6	1,490
流動負債合計	7,683	10,956	△3,272	10,760
固定負債				
長期借入金	4,015	115	3,899	68
退職給付引当金	497	623	△126	487
役員退職慰労引当金	148	200	△51	213
繰延税金負債	1,604	2,029	△425	2,224
負ののれん	1,002	1,100	△98	1,069
その他	86	74	12	78
固定負債合計	7,354	4,144	3,209	4,142
負債合計	15,038	15,101	△63	14,903
(純資産の部)				
株主資本				
資本金	2,500	2,500	—	2,500
資本剰余金	4,049	4,049	—	4,049
利益剰余金	11,668	10,377	1,290	10,648
自己株式	△236	△218	△17	△220
株主資本合計	17,982	16,708	1,273	16,977
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	1,612	2,816	△1,203	2,945
少数株主持分	—	143	△143	145
純資産合計	19,594	19,668	△74	20,068
負債純資産合計	34,633	34,770	△137	34,971

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 四 半 期 (平成20年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	比 較 増 減	(参考) 平成19年3月期
売 上 高	35,676	34,435	1,240	45,441
売 上 原 価	27,852	26,954	897	35,434
売 上 総 利 益	7,824	7,481	343	10,007
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	6,531	6,662	△130	8,807
営 業 利 益	1,292	818	473	1,200
営 業 外 収 益	329	316	12	400
受 取 利 息	1	1	0	2
受 取 配 当 金	105	97	7	100
固 定 資 産 賃 貸 料	58	54	4	74
負 の の れ ん 償 却 額	94	93	1	124
そ の 他	70	71	△1	98
営 業 外 費 用	124	74	49	105
支 払 利 息	81	49	31	69
た な 卸 資 産 廃 棄 損	27	13	14	20
そ の 他	15	11	3	15
経 常 利 益	1,497	1,061	436	1,495
特 別 利 益	1,436	374	1,061	380
固 定 資 産 売 却 益	46	74	△28	75
投 資 有 価 証 券 売 却 益	—	123	△123	130
親 会 社 株 式 売 却 益	1,385	—	1,385	—
発 電 装 置 解 約 和 解 金	—	174	△174	174
そ の 他	4	1	2	0
特 別 損 失	139	282	△143	340
固 定 資 産 売 却 及 び 除 却 損	26	196	△170	216
減 損 損 失	71	—	71	—
店 舗 閉 鎖 損 失	10	5	4	7
投 資 有 価 証 券 評 価 損	18	—	18	—
合 併 関 連 費 用	—	58	△58	61
T O B 関 連 費 用	10	—	10	—
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	—	—	—	24
そ の 他	2	22	△19	30
税金等調整前四半期(当期)純利益	2,794	1,152	1,642	1,535
法人税、住民税及び事業税	1,031	210	821	342
法 人 税 等 調 整 額	408	247	161	226
少 数 株 主 利 益	13	2	10	2
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,341	693	647	964

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	期 別	当 四 半 期	前 年 同 四 半 期	比 較 増 減	(参考)
		(平成20年3月期 第3四半期)	(平成19年3月期 第3四半期)		平成19年3月期
		金 額	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		2,794	1,152	1,642	1,535
減価償却費		824	756	68	1,022
減損損失		71	—	71	—
貸倒引当金の増加(△減少)額		△ 20	1	△ 22	25
賞与引当金の増加(△減少)額		△ 221	△ 194	△ 27	20
支払利息		81	49	31	69
投資有価証券売却益		—	△ 123	123	△ 130
親会社株式売却益		△ 1,385	—	△ 1,385	—
固定資産売却益		△ 46	△ 74	28	△ 75
固定資産除却損		24	185	△ 161	199
売上債権の減少(△増加)額		△ 2,130	△ 801	△ 1,329	1,053
たな卸資産の減少(△増加)額		12	176	△ 163	△ 1,083
その他の流動資産の減少(△増加)額		42	△ 59	101	△ 107
仕入債務の増加額		461	513	△ 52	106
その他の流動負債の増加(△減少)額		117	△ 3	120	△ 122
その他		△ 156	△ 93	△ 62	△ 209
小 計		467	1,484	△ 1,017	2,304
利息及び配当金の受取額		106	98	8	102
利息の支払額		△ 79	△ 47	△ 32	△ 66
法人税等の支払額		△ 316	△ 550	233	△ 549
営業活動によるキャッシュ・フロー		177	984	△ 807	1,790
II 投資活動によるキャッシュ・フロー					
親会社株式の売却による収入		1,410	—	1,410	—
有形固定資産の取得等による支出		△ 747	△ 1,379	632	△ 1,700
有形固定資産の売却等による収入		49	114	△ 64	178
投資有価証券の取得等による支出		△ 11	△ 11	△ 0	△ 343
投資有価証券の売却等による収入		14	181	△ 166	189
子会社株式の取得による支出		△ 126	—	△ 126	—
関係会社等への出資による支出		—	△ 228	228	△ 228
差入保証金の回収による収入		38	106	△ 67	110
その他		△ 64	18	△ 83	11
投資活動によるキャッシュ・フロー		563	△ 1,198	1,762	△ 1,784
III 財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の増減額		△ 4,000	△ 896	△ 3,104	△ 906
長期借入による収入		4,000	—	4,000	—
長期借入金の返済による支出		△ 192	△ 178	△ 13	△ 245
配当金の支払額		△ 321	△ 254	△ 66	△ 254
合併交付金の支払額		—	△ 49	49	△ 49
その他		△ 15	△ 15	0	△ 17
財務活動によるキャッシュ・フロー		△ 529	△ 1,395	866	△ 1,474
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額		△ 2	△ 0	△ 1	0
V 現金及び現金同等物の増加(△減少)額		208	△ 1,609	1,818	△ 1,467
VI 合併に伴う現金及び現金同等物の増加額		—	701	△ 701	701
VII 連結子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額		—	15	△ 15	15
VIII 現金及び現金同等物の期首残高		1,296	2,046	△ 750	2,046
IX 現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		1,504	1,153	351	1,296

セグメント情報

(1) 事業の種類別セグメント情報

当四半期連結会計期間（自平成19年4月1日 至平成19年12月31日）

（単位：百万円）

	製粉及び 食品業	外食事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連 結
1. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	30,567	4,921	186	35,676	—	35,676
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	7	—	1,694	1,701	(1,701)	—
計	30,575	4,921	1,880	37,377	(1,701)	35,676
営業費用	29,287	4,944	1,842	36,074	(1,690)	34,384
営業利益又は営業損失(△)	1,287	△22	37	1,302	(10)	1,292

前四半期連結会計期間（自平成18年4月1日 至平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	製粉及び 食品業	外食事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連 結
1. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	29,219	5,001	214	34,435	—	34,435
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8	—	1,665	1,674	(1,674)	—
計	29,228	5,001	1,880	36,109	(1,674)	34,435
営業費用	28,434	5,005	1,844	35,285	(1,668)	33,616
営業利益又は営業損失(△)	793	△4	35	824	(5)	818

前連結会計年度（自平成18年4月1日 至平成19年3月31日）

（単位：百万円）

	製粉及び 食品業	外食事業	その他の 事業	計	消去又は 全社	連 結
1. 売上高及び営業損益						
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	38,274	6,889	277	45,441	—	45,441
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	10	—	2,169	2,179	(2,179)	—
計	38,285	6,889	2,446	47,621	(2,179)	45,441
営業費用	37,223	6,773	2,415	46,412	(2,170)	44,241
営業利益	1,061	115	31	1,209	(8)	1,200

(2) 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める本邦の割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

(3) 海外売上高

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。